



各 位

2024年7月17日

会 社 名	株 式 会 社 リ ン ク バ ル
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 吉 弘 和 正 (コード番号：6046 東証グロース)
問 合 せ 先	取 締 役 財 務 経 理 部 部 長 松 岡 大 輔 (TEL. 050-1741-2300)

当社連結子会社である株式会社MiDATAと東京大学マーケットデザインセンターとの 共同研究開始のお知らせ

株式会社リンクバル（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：吉弘 和正、以下「リンクバル」）の連結子会社である株式会社MiDATA（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：後藤 司、以下「MiDATA」）は、国立大学法人東京大学大学院経済学研究科東京大学マーケットデザインセンター（所在地：東京都文京区、センター長：小島 武仁、以下「UTMD」）と、データを活用し対象者双方の嗜好性を考慮した「two-sided recommendation^{*}」のアルゴリズム改良と、データに基づく新技術の性能検証についての共同研究を開始し、少子化問題や企業における人材不足といった社会課題の解決を目指します。

なお、本件は東京証券取引所の適時開示基準には該当いたしません。

※推薦対象の両側（例：求人企業と求職者の双方）の選好を考慮に入れて最適なマッチングを薦める推薦システム

記

1. 共同研究の背景・目的

マッチングプラットフォームを上手く機能させるためには、プラットフォーム上でマッチする2種類のユーザー・グループ（例：女性と男性、企業と求職者）の双方が持つ、「どの相手とマッチしたいか」という選好（希望）を尊重しなければなりません。データに基づき、双方の選好を考慮しつつ、推薦するマッチング相手を決める two-sided recommendation は、この課題を解決するための有力な手段です。

本共同研究により、恋愛・人材マッチングプラットフォームにおけるミスマッチの解消を目指します。

2. 共同研究の内容

MiDATA はこれまで、リンクバルが運営するマッチングアプリ「CoupLink（カップリンク）」において、機械学習等の AI 技術に加えてマッチング理論の考え方を適用し、two-sided recommendation の開発を続けてきており、マッチ数の 380% 増加など、高い実績を上げてきました。

本共同研究では、MiDATA が開発してきた two-sided recommendation の仕組みに、UTMD の持つマッチング理論の最先端の知見を適用することで、アルゴリズムの更なる改善が実現可能かどうかの共同研究を開始します。なお、有効性と課題の検証のために「CoupLink」を利用します。

3. 本共同開発契約の相手先（東京大学マーケットデザインセンター）と株式会社 MiDATA、および株式会社リンクバルの概要

(1) 名称	東京大学マーケットデザインセンター
(2) 所在地	東京都文京区本郷 7-3-1
(3) 代表者の役職・氏名	センター長 小島 武仁
(4) 設立年月	2020年9月

(1) 商号	株式会社 MiDATA
(2) 所在地	東京都中央区明石町 7-14 築地リバーフロント 6F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 後藤 司
(4) 主な事業内容	AI 開発事業および AI コンサルティング事業
(5) 資本金の額	30,000 千円
(6) 設立年月	2023年5月

(1) 商号	株式会社リンクバル
(2) 所在地	東京都中央区明石町 7-14 築地リバーフロント 6F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉弘 和正
(4) 主な事業内容	イベントECサイト運営サービス WEBサイト運営サービス その他関連アプリ運営サービス
(5) 資本金の額	50,000 千円
(6) 設立年月	2011年12月

4. 今後の見通し

本件の連結業績に対する影響については、軽微です。今後の進捗並びに見込確度上昇に伴い適切に開示させていただきます。

以上